

高島新政クラブ



宮内 英明 議員

今期大雪に対する除雪作業の実態について

問 積雪10cmは市内全域の基準なのですか。

答 市長 市内全域に適用していません。

問 積雪基準を下げるべきでは。

答 基準を下げると作業

問 積雪の計測は委託業者に任せていると仄聞しますが、待機料は加味されていますか。

問 除雪機械は充足していますか。

問 業者委託とオペレーター直接委託について。

答 基本は業者との委託ですが、経験豊かな個人

問 作業中の機械の故障に対して予備機械を備えるべきでは。

答 別路線の除雪機械を回すなど、臨機に対応しています。



今期の大雪の中の除雪風景

事業主と契約するケースもあります。

問 車種ごとの時間当たりの委託料と、その内オペレーターに支払う時間当たりの額は。

答 機種などによって単価差はありますが、基準額は県が定めている単価と同額です。オペレーターへの額は、業者から支払われるので承知していません。

問 除雪マニュアルが必要では。

答 降雪期前に説明調整会を開催し、作業手順や注意事項等の説明を行っています。

問 各学校における通学路の歩道除雪について、PTAに頼るだけでなく、シルバー人材センターなどにも委託できないですか。

答 関係者の協力を得ながら除雪していますが、今後は歩道除雪の方法を検証し研究します。

高島市都市づくり構想を問う

問 高島市の都市づくりの将来像は「水と緑のいきかう 高島市」や高島市総合計画の「環の郷たかしま」を基本目標としており、今回の都市計画「多核連携型の都市」5つの用途地域を結び、具体的整備について伺います。

答 各JR駅前周辺の市街地の「都市拠点」を道路と鉄道で結び、相互が連携し厚みのある都市形成を目指すため、道路網や公共交通機関の機能向上に向けて関係機関への要望活動に努め、市で行うべきことはしっかりと取り組みます。

24年度市長施政方針を問う

問 人口の減少対策は。

答 現在の人口規模をいかに持続していくかに絞り、安心して子どもを生まれ、育てられる環境と、来年度予算にも計上し、全力で取り組みます。

問 大阪市長は、議員から市職員が特定の団体や個人に関する口利きを受けた際のやりとりを全て記録し情報公開すると表明されたが、市長の見解は。

答 議員からの口利きと一口よりも要望は多く受けております。ただ、その記録はありません。

教育委員会組織の現状と課題を質す

問 24年度の市の教育方針の新たな取り組み概要は。

答 教育長 学校教育分野では、「小中一貫教育の推進」他3項目、社会教育分野では「生きる力の基礎的な資

問 教育委員会の現状の課題について、教育委員長のご所見を伺います。

答 学校、家庭、地域社会が連携・協働して、すべての市民が自らの生き方を主体的に考え、行動できる力を育む教育を推進することと認識しています。

たかしま21



山川 恒雄 議員

任期最終年における施政方針を質す

問 行財政改革の視点から、市の適正職員数・人件費および適正予算規模について市長の見解は。

答 市長 新たに「職員数適正化計画」を策定し、最適な組織機構と職員体制を定め、また交付税削減の動向や、各種経営改革の進捗等を勘案し、健全な財政規模を堅持します。

問 若手職員等人材育成に対する市長の見解は。

答 専門的な知見を高め、職員の「やる気」を伸ばし、職員の能力と意欲が発揮できる職場環境の整備と、刺激と気づきにつながる研修に努めます。



職員の「やる気」を伸ばす若手職員対象の研修会

問 自然エネルギーに対する市独自の推進支援策

答 自然エネルギー導入に向け、様々な取り組みを行い、環境問題の解決に向け、市民皆さんの理解を深めながら進めま

問 5月開院予定の市民病院の医療スタッフ体制

答 計画の見直しはどうかの展望を伺います。

問 市長マニフェスト進捗率36%実現に対する本年の取り組み計画への市長の決意は。

答 残り36%の実現に向け、総合計画後期基本計画に盛り込むとともに、